

文化財の保存・活用に関する課題検討シート

■ アンケート調査で明らかになった課題

＜市民向けアンケート調査＞	＜団体向けアンケート調査＞
① 文化財への関心（問1、問4） 全体として文化財への関心は高いが、「関心がない」「どちらかと言えば関心がない」と回答した人のうち、関心がない理由として「どのような価値があるかわからないから」と回答した人が3割強存在する。	① 活動するにあたって課題と感じていること（問3） 「後継者や新たな担い手が不足している」「メンバーの高齢化が深刻である」の割合が高い。次いで、「文化財の価値や重要性について、地域の人たちと認識が共有できていない」「備品の修繕など、維持・保存に係る財源が不足している」が続く。 これからも活動を行うにあたり、必要な支援（問5） 「活動の人材や後継者の育成」が半数以上を占め、次いで「活動資金の支援」「他団体や地域との連携強化」の割合が高い。「文化財の価値や意義の周知」を望む声もある。
② 関心を持っている文化財（問3） 「犬山市らしい」と思う文化財（問5） 知っている文化財の保存・活用のための取組（問9） いずれの設問においても、回答数の上位3つを犬山城、犬山祭、城下町のまち並みに関連する項目が独占している。 しかし、知っている文化財の保存・活用の取組について、認知度が最も高い「犬山城の調査・整備」でも52.4%にとどまっており、2位以下は50%を切っている。	② 協力を得ている団体、希望する団体（問4） 「行政」のほか、「町内会」「地域コミュニティ組織」という地縁的な組織の割合が高い。一方で、「大学」「NPO」「企業」の割合は低く、特定の団体との連携に留まっている。 ⇒協力を希望する理由（問4【協力を希望する（しない）理由】） ・活動の幅を広げたい、目的や存在を知ってほしいため。 ・高齢化による会員の減少を抑制するため。 ・他団体の協力なしでは継続が困難であるため。 ・他団体との交流を深めたいため。
③ 文化財に接する機会（問6） 「観光・旅行」「地域の祭、年中行事等のイベント」が突出している。 文化財の保存・活用のための取組への協力（問11） 文化財の保存・活用活動への参加状況（問16） 協力できる取組として、「イベントや地域の祭りなどへの参加」と回答した人が半数以上存在するが、実際の参加状況としては「参加していない」「活動が行われていない」が合わせて8割弱を占める。	③ 活動するにあたって課題と感じていること（問3） 「後継者や新たな担い手が不足している」「メンバーの高齢化が深刻である」の割合が高い。次いで、「文化財の価値や重要性について、地域の人たちと認識が共有できていない」「備品の修繕など、維持・保存に係る財源が不足している」が続く。 これからも活動を行うにあたり、必要な支援（問5） 「活動の人材や後継者の育成」が半数以上を占め、次いで「活動資金の支援」「他団体や地域との連携強化」の割合が高い。「文化財の価値や意義の周知」を望む声もある。

課題を多角的に検討するために必要な視点

- ▶ 歴史文化資源の調査（把握）状況の確認（データベース作成）
 - ▶ 文化財の残存状況の確認（現地確認調査、団体ヒアリング）
 - ▶ 歴史文化資源の過去の被災状況の確認
- ▶ 周辺環境を含めた保存・活用への取組状況の確認
 - ▶ 計画の目標（基本理念）達成にあたっての課題の抽出

■ 文化財の保存・活用に関する策定委員会での意見

課題
▶ クラウドファンディングの活用や、歴史的価値を見出した文化財に対する行政による助成金を検討いただきたい。 （令和3年度第1回委員会より）
▶ 取り壊し等を検討している場合の事前連絡等、文化財の逸失防止に向けた所有者と行政との関係構築ができれば良い。 （令和3年度第1回委員会より）
人材育成と文化財の保存には資金が必要である。 （令和2年度第1回委員会より）
▶ 城下町の店も他所から来て商売のみしている所が多いので、防災に対する取組を重点的にする必要がある。 （令和2年度第1回委員会より）
▶ 地域のお宝を残すといっても、地域の人たちはお宝だと思っていないものが大切なことが多い。当たり前のことが漏れていく可能性がある。 （令和2年度第1回委員会より）
▶ 都市部でも地方でも未指定文化財が5年間で10%減るという調査結果が出ている。 （令和2年度第1回委員会より）
▶ 地域住民が、自分たちが日頃管理していなくても、（地域のお宝を）見つけた、という価値の共有が大事だ。 （令和2年度第1回委員会より）
▶ 観光資源として、活用に偏りすぎた部分があった。 （令和2年度第1回委員会より）

犬山市の文化財の保存・活用に関する課題

【保存に関する課題】

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

【活用に関する課題】

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.